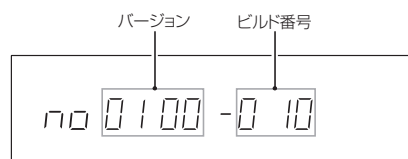


ファームウェアバージョンの確認

ファームウェアアップデート作業前に、お手持ちのCD-500/500Bのファームウェアバージョンを確認します。

1. 本体の電源を入れてください。
2. 本体をメニューモードにし、メニュー番号“21 INFO”を選択します。詳しくは、CD-500/500Bの取扱説明書 第4章「メニュー操作」の「メニュー操作の基本」をご参照ください。
3. 本体のPITCH [MENU] つまみ、またはリモコンのENTERボタンを押して、ディスプレイにシステムのファームウェアバージョンを表示します。



ここで表示されるシステムのファームウェアバージョンが、これからアップデートしようとしているファームウェアバージョンと同じ、または新しい場合はアップデートの必要はありません。

ファームウェアアップデート手順

何も書き込まれていないCD-RまたはCD-RWディスクと、データCDを作成できる環境（パソコン）を用意します。

注意

ファームウェアアップデート中に本体の電源が切れてしまわないように十分注意してください。ファームウェアアップデート中に電源が切れると再起動できなくなり、本体が故障する可能性があります。

1. ファイルのダウンロード

TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) より最新のファームウェアをダウンロードします。ダウンロードを行ったファイルがZIP形式等の圧縮ファイルの場合は、デスクトップなどに解凍してからCD-RまたはCD-RWへの書き込みを行ってください。解凍しないでエクスプローラーなどを利用してCD-RまたはCD-RWへ書き込みを行うとエラーとなる場合があります。

2. アップデート用データCDの作成

ダウンロードしたファームウェア（V1.18の場合は8個のファームウェア、CD5B00118.upd、C5C00118.upd、C5D00118.upd、C5M00118.upd、C5R00118.upd、C5R10118.upd、C5S00118.upd、C5S10118.upd）をディスクに書き込みます。CD-RまたはCD-RWディスクへの書き込みフォーマットは、ISO9660 Level 1（MS-DOS互換）Disc at onceで行ってください。

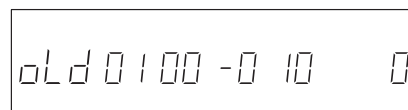
Windows Vista以降では、ライティングソフトなしでもCD-RまたはCD-RWへの書き込みが可能になりました。ライティングソフトなしでCD-RまたはCD-RWへ書き込みをする場合は、「CD/DVDプレイヤーで使用する（マスター）」を選択して書き込みを行うようにしてください。

3. ファームウェアアップデート

- 1) 本体の電源を入れてください。
- 2) ディスプレーに“no disc”が表示されていることを確認し、本体のSEARCH ◀◀ [A.CUE] ボタンとSEARCH ▶▶ [A.READY] ボタンを同時に押しながらEJECTボタンを押します。
- 3) ディスプレーに“UPDATE IN”が表示されていることを確認し、アップデート用データCDを挿入します。



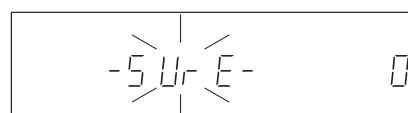
- 4) 本体のPITCH [MENU] つまみを押すごとに、ディスプレイに“OLD XXXX”（現在のバージョン）→ “NEW XXXX”（アップデートするバージョン）→ “SURE” → “UPDATE”と表示され、アップデートが開始されます。



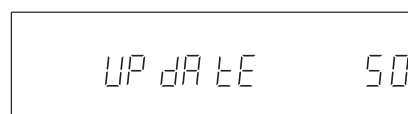
[現在のバージョン表示]



[アップデートするバージョン表示]



[アップデート確認表示]



[アップデート中の表示]

- 5) アップデートが終了すると、ディスプレイに“COMPLETE”と表示されます。



- 6) EJECTボタンを押して、アップデート用データCDを取り出し、電源を切ってください。

4. ファームウェアバージョンの確認

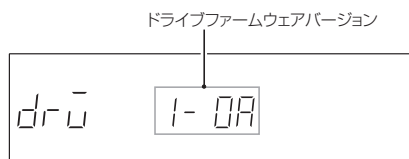
「ファームウェアバージョンの確認」を参照してシステムのファームウェアバージョンが最新のファームウェアとなっていることを確認してください。

以上で本機のアップデート作業は終了です。

ドライブファームウェアバージョンの確認

ドライブファームウェアアップデート作業前に、お手持ちのCD-500/500Bのドライブファームウェアバージョンを確認します。

1. 本体の電源を入れてください。
2. ディスプレーに“no disc”が表示されていることを確認し、本体の9ボタンとSHIFTボタンを押しながらPITCH [MENU] つまみを押すとディスプレイにドライブのファームウェアバージョンが表示されます。



ここで表示されるドライブのファームウェアバージョンが「3.0D / 3.2D」の場合はアップデートの必要はありません。

ドライブファームウェアアップデート手順

何も書き込まれていないCD-RまたはCD-RWディスクと、データCDを作成できる環境（パソコン）を用意します。

注意

ファームウェアアップデート中に本体の電源が切れてしまわないように十分注意してください。ファームウェアアップデート中に電源が切れると再起動できなくなり、本体が故障する可能性があります。

1. ファームのダウンロード

TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) より最新のファームウェアをダウンロードします。ダウンロードしたファイルがZIP形式等の圧縮ファイルの場合は、デスクトップなどに解凍してからCD-RまたはCD-RWへの書き込みを行ってください。解凍しないでエクスプローラーなどを利用してCD-RまたはCD-RWへ書き込みを行うとエラーとなる場合があります。

2. アップデート用データCDの作成

ダウンロードしたファームウェアをディスクに書き込みます。CD-RまたはCD-RWディスクの書き込みフォーマットは、ISO9660 Level 1 (MS-DOS互換) Disc at onceで行ってください。

Windows Vista以降では、ライティングソフトなしでもCD-RまたはCD-RWへの書き込みが可能になりました。ライティングソフトなしでCD-RまたはCD-RWへ書き込みをする場合は、「CD/DVDプレイヤーで使用する（マスター）」を選択して書き込みを行うようにしてください。

3. ファームウェアアップデート

- 1) 本体の電源を入れてください。
- 2) ディスプレーに“no disc”が表示されていることを確認し、本体のSTOPボタンとCALLボタンを同時に押しながらかEJECTボタンを押します。
アップデート対象のドライブの場合、ディスプレイに“DRV UPDATE”が表示されます。



メモ

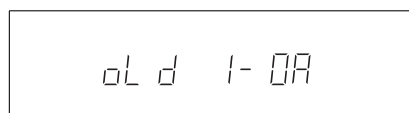
アップデート対象外のドライブの場合は“DRV UPDATE”は表示されません。以下のアップデート作業は不要です。

- 3) ディスプレーに“DRV UPDATE”が表示されていることを確認し、ドライブファームアップデート用データCDを挿入します。

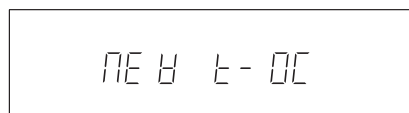
データのロードが終了するとディスクが排出されますので、

ディスクを取り出してください。

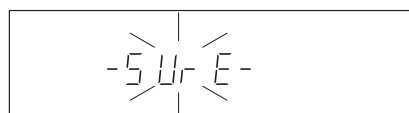
- 4) 本体のPITCH [MENU] つまみを押すごとに、ディスプレイに“OLD XXXX”（現在のバージョン）→“NEW XXXX”（アップデートするバージョン）→“SURE”→“UPDATE”と表示され、アップデートが開始されます



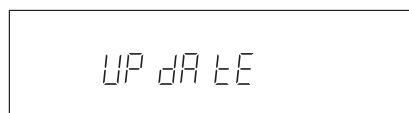
[現在のドライブファームウェアバージョン表示]



[アップデートするドライブファームウェアバージョン表示]



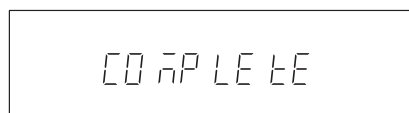
[アップデート確認表示]



[アップデート中の表示]

アップデートが終了するまで、約40秒かかります。

- 5) アップデートが終了すると、ディスプレイに“COMPLETE”と表示されますので、電源を切ってください。



4. ドライブファームウェアのバージョン確認

「ドライブファームウェアバージョンの確認」を参照して、ドライブのファームウェアバージョンが最新のファームウェアとなっていることを確認してください。

以上でドライブのアップデート作業は終了です。